



:。 \*

:\*:☆: 大阪府細胞検査士会 メールジャーナル

\*.: \* 2024年12月号

.:\*.☆:。



\*:☆★\*:☆★\*:☆★\*:☆★\*:☆★\*:☆★\*:☆★\*:☆★\*:☆★\*

【目次】

◆ 1 <お知らせ>

◆ 2 <会員コラム>

堺市立総合医療センター 薬剤・技術局 臨床検査技術科  
井櫻 雄斗

◇ 編集後記

深田 知也

\*:★☆\*:★☆\*:★☆\*:★☆\*:★☆\*:★☆\*:★☆\*:★☆\*:★☆\*



☆ ~~~~~

★ ◆ 1 <お知らせ>

☆ ~~~~~

★ 1) (再掲) 病理特別講習会のお知らせ (大臨技主催)

- ☆ 2) (再掲)大阪府医師会臨床細胞診講演会のお知らせ (大阪府医師会主催)
  - ★ 3) 第 37 回 大阪病理技術研究会のお知らせ (大臨技主催)
  - ☆ 4) (再掲) 第 23 回泌尿器細胞診 (別府) カンファレンス学術集会 in 神戸のお知らせ
  - ★ 5) 第 19 回子宮内膜細胞診勉強会のお知らせ
- 

1) (再掲) 病理特別講習会のお知らせ (大臨技主催)

年明けすぐに、病理細胞診特別講習会を開催いたします。苦手な方の多い肝胆膵領域において、細胞診と病理診断の双方から第一線でご活躍の先生にご講演いただくことで、理解を深める機会になること間違いなし！

いずれも Zoom による Web 講習会ですので自宅や職場から視聴可能です。皆様、奮ってご参加ください。

**【内容】** 病理細胞診特別講習会

- 1 「肝胆膵領域の細胞診 (仮)」、- 2 「肝胆膵領域の病理診断 (仮)」

**【講師】** - 1 九州大学病院 病理診断科・病理部 大久保 文彦 先生

- 2 久留米大学病院 臨床検査部 部長・准教授 内藤 嘉紀 先生

**【日時】** 2025 年 1 月 10 日 (金) 18:30 ~ 20:30

**【会場】** Web 開催 (Zoom を用いたライブ配信)

**【評価点】** 専門教科-20 点、細胞診クレジット (JSC 2 単位、IAC 2 単位)

**【参加費】** 大臨技会員または日臨技会員 500 円 (日臨技生涯教育推進研修会のため日臨技のみも会員です)

地臨技のみの会員、その他 1,000 円

**【定員】** 200 名 (先着順) 定員になり次第終了します。

**【申込期間】** 2024 年 12 月 6 日 (金) 0:00 ~ 2025 年 1 月 10 日 (金) 18:15

**【申込方法】** 大臨技 病理細胞検査部門 病理細胞診特別講習会 (WEB 講習会)

<https://teket.jp/10205/42378>

2) (再掲)大阪府医師会臨床細胞診講演会のお知らせ (大阪府医師会主催)

【内容】 ① テーマ「婦人科」

座長：大阪府医師会細胞診管理委員会 委員 齊藤 淳子 先生

講師：大阪府医師会細胞診管理委員会 委員 市村 友季 先生

演題：「婦人科疾患に対する針生検と細胞診」

② テーマ「遺伝子検査」

座長：大阪府医師会細胞診管理委員会 委員 孝橋 賢一 先生

講師：大阪大学大学院医学系研究科 病態病理学講座 藤井 智美 先生

演題：「細胞診検体を用いた遺伝子検査のための網羅的遺伝子解析技術」

③ テーマ「遺伝子」

座長：大阪府医師会細胞診管理委員会 副委員長 森井 英一 先生

講師：大阪大学 名誉教授 仲野 徹 先生

演題：「エビジェネティクス入門ーその分子機構から臨床応用までー」

【日時】 2024 年 12 月 22 日（日） 14：00～16：20

【開催方法】 大阪府医師会館 2 階ホール

自由参加制（医師、細胞検査医以外の技師も可）※申し込み不要

【評価点】 医師：日本医師会生涯研修システム 2 単位

細胞検査士：JSC 2 単位、IAC 2 単位

細胞診専門医：1 単位

【参加費】 1,000 円（大阪府医師会会員無料）※当日、現地にて現金支払い

3) 第 37 回 大阪病理技術研究会のお知らせ（大臨技主催）

今年も大阪病理技術研究会を現地開催します！特殊染色や昨今話題の MMR や CLDN18 の免疫染色、ゲノム検査の精度管理や WSI、病理技師が知っておくべき切り出しのキモまで、幅広い話題を扱い、初学者からベテランまでレベルアップに役立つ内容となっています。認定病理検査技師の単位も取得できます。また、講習会後には講師の先生も交えて意見交換会も開催予定です（先着順）。皆様、奮ってご参加ください！

【内容】 講演 1. 結合組織の特殊染色 ～病理診断における有用性と染色のポイント～

洛和会音羽病院 森藤 哲史 先生

講演 2. 当院における MMR や CLDN18 の運用について

神戸大学医学部附属病院 今川 奈央子 先生

講演 3. がんゲノム検査を含む遺伝子関連検査の精度向上に向けてー病理を担当する技師が明日から出来ることー

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科臨床遺伝子医療学/日本赤十字社姫路赤  
十字病院 永谷 たみ 先生

講演4. WSI を用いた病理診断と機器のデモンストレーション(仮)

ライカマイクロシステムズ株式会社 江島 洋 先生

講演5. タスクシフトに向ける病理技師のための切出しのキモ

大阪赤十字病院 藤井 大岳 先生

【日時】 2025年2月9日(日) 13:00～16:50

【会場】 大阪市立総合医療センター さくらホール

【評価点】 専門教科-20点 認定病理検査技師単位付与予定

【参加費】 大臨技会員または日臨技会員 500円(日臨技生涯教育推進研修会のため日臨  
技のみも会員です)

地臨技のみの会員、その他 1,000円

【定員】 100名(先着順)定員になり次第終了します。

【申込期間】 2024年12月20日(金) 0:00～2025年2月9日(日) 12:00

【申込方法】 大臨技 病理細胞検査部門 第37回大阪病理技術研究会(現地開催)

<https://teket.jp/10205/43848>

4) (再掲) 第23回泌尿器細胞診(別府)カンファレンス学術集会 in 神戸のお知らせ

【内容】 尿細胞診と尿沈渣の連携—相互理解と協力による尿沈渣の臨床的意義の向上—

[第23回泌尿器細胞診\(別府\)カンファレンス in 神戸のご案内 | 泌尿器細胞](#)

[診\(別府\)カンファレンス](#)

【日時】 2025年2月15日(土) 13:00～17:00 / 2月16日(日) 8:30～12:30

【開催方法】 神戸大学医学部会館(シスメックスホール)+オンラインによるハイブリッド  
開催

【評価点】 細胞診専門医(1単位)

細胞検査士(JSC:10単位、IAC:8単位)

認定病理検査技師(申請中)

認定一般検査技師(申請中)

【参加費】 カンファレンス会員-3,000円、非会員-5,000円

【定員】 会場200人、オンライン500人

【申込期間】 2024年11月11日～2025年1月31日

【申込方法】 上記のリンク先から参加申し込み可能です。

5) 第19回子宮内膜細胞診勉強会のお知らせ

- 【内容】 講演1 『子宮内膜細胞診を理解するための組織所見』  
岡山大学病院 柳井 広之 先生  
講演2 『子宮内膜細胞診の実際』  
関西医療大学 矢野 恵子 先生  
講演3 『子宮内膜細胞診 - ATEC 運用における有用性と課題 -』  
藤和会藤間病院 大塚 重則 先生  
講演4 『ワークショップ症例解説』  
関西医療大学 小椋 聖子 先生

A～Cのコースに分かれての実施となっております。お手数ですが、詳細は  
[大阪府細胞検査士会 HP](#) をご参照ください。

- 【日時】 2025年3月15日(土)  
講義+ワークショップ 9:30～16:50  
講義のみ 9:30～12:15

【会場】 関西医療大学

- 【参加費】 講義とワークショップ：7,700円  
講義のみ：3,300円

- 【定員】 講義とワークショップ 80名  
講義のみ 30名

【昼食】 希望者にお弁当(1,100円)を手配します。

【評価点】 講義とワークショップ：細胞検査士クレジット申請中

【申込方法】 2025年1月15日午前0時より受付を開始します。イベントサイト (teket) より必須事項を入力してご応募ください。なお、休講期間につき、学内の学生食堂、購買部は営業していません。従来の松浪硝子工業様のドリンク等のサービスも実施いたしません。昼食は持参されるかお弁当を申し込んでください。また、当日に資料配布を行います。PDFをダウンロード可能な期間を設けますのでご活用ください。

<https://teket.jp/12201/43275>

---

★ ~~~~~

☆ ◆ 2 <会員コラム>

★ 「社会人のテニス生活 ―趣味がもたらした私の変化―」

☆ ~~~~~

★ 堺市立総合医療センター 薬剤・技術局 臨床検査技術科  
井櫻 雄斗

---

社会人2年目の終わりを迎え、仕事にも生活にも徐々に慣れ、心にゆとりが生まれ始めた今日この頃、私の趣味についてお話しさせていただきます。今年の夏から、長年の趣味であるテニスを再開し、テニススクールに通い始めました。中学・高校時代に打ち込んだテニスは、大学でも部活動として続けていたものの、新型コロナウイルスの感染拡大や国家試験への準備といった出来事により、十分な活動時間を確保することができませんでした。社会人1年目も仕事と新生活への適応に精一杯の日々を送っていましたが、2年目を迎え、生活に余裕が生まれたことで大好きなスポーツへの復帰を決意しました。

テニスを再開して得られた喜びは、主に3つあります。第1に、仕事終わりや休日のテニスを楽しみにすることで、日々の業務へのモチベーションが向上しました。第2に、社会人1年目で低下していた体力や筋力が徐々に回復してきていることを実感しています。そして第3に、スクールやイベントを通じて、テニスを愛する新たな仲間との出会いが生まれ、実際に試合にも参加する機会をいただいています。現在はテニスサークルへの参加も検討しており、スクール以外でもプレーできる環境を整え、より競技力の向上を目指して練習に励みたいと考えています。テニスがない日はYouTubeなどの動画コンテンツでレッスン動画やプロの試合を参考にイメージトレーニングを行っています。プロの試合と言えば錦織選手が怪我からの復帰後、世界ランキングを大幅に上昇させたことや、11月にラファエル・ナダル選手が引退するなど復活の喜びと別れの寂しさが交錯するシーズンでした。

この度は貴重な寄稿の機会をいただき、誠にありがとうございます。皆様におかれましても、ご多忙な日々をお過ごしのことと存じますが、スポーツなどの身体活動を日常生活に取り入れてみるのはいかがでしょうか。健康な心身は、より充実した人生への第一歩となると思います。

深田 知也

今年も残り僅かになってきましたね。いつもメールジャーナルをお読みいただきありがとうございます。また、会員コラムの執筆を快く引き受けてくださった会員の方々にこの場をお借りして感謝申し上げます。今後も皆様に有益な情報を配信できるよう努めてまいりますので今後ともどうぞよろしく願いいたします。

---

2024年12月20日

※メールジャーナル登録アドレスの変更や問い合わせ等につきましては、下記メールアドレスへご連絡ください。

[osakactshomubu@gmail.com](mailto:osakactshomubu@gmail.com)

※メールジャーナル関係以外の問い合わせにつきましては、大阪府細胞検査士会事務局あて下記メールアドレスへご連絡ください。

[osaka-kensashi@osakacity-hp.or.jp](mailto:osaka-kensashi@osakacity-hp.or.jp)